

平成 29 年度

事業報告書

社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会

I 平成 29 年度事業実績概要

我が国は人口減少社会に突入し、少子高齢化は一段と深刻な問題となってまいりました。地域の相互扶助精神の希薄化によるコミュニティの脆弱化が叫ばれる中で、認知症高齢者の増加や、生活困窮者、若年者の引きこもりの問題など、福祉ニーズも多様化、複雑化し、これまでどおりの施策では十分な対応が難しくなってきました。一方で、平成 29 年 4 月 1 日に改正社会福祉法が施行され、社会福祉法人としての組織のガバナンス強化や透明性の向上を進めるとともに、地域福祉を推進する協議体としての特性を発揮して、社会福祉法人等と協働した地域における公益的な取り組みをさらに求められる節目の年度となりました。また、生活困窮者自立支援制度や介護保険制度の改正が進められ、さらには「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりの在り方が検討されるなど、地域福祉政策が目まぐるしく変化しています。長年、地域福祉の推進に取り組んできた社協も、これからの活動のあり方が問われており、今後どのような取り組みと活動を行っていくかを示さなければならない時期となりました。

このような中、本会では、平成 28 年度に「第 2 期鹿屋市地域福祉活動計画」を策定し、「市民誰もが安心して暮らせる健康でぬくもりに満ちた福祉コミュニティの創造」の実現に向けて、行政をはじめ、町内会、民生委員・児童委員、社会福祉施設・団体、ボランティア、NPOなどと連携を図り、なお一層の地域福祉の向上に努めてまいりました。経営面においては、給食受託事業や葬儀事業から撤退し、市民の方々への影響も勘案しながら事務の効率化を推進し、また一方では改正介護保険法に基づく介護報酬の改定や予防給付の地域支援事業への移行に伴い、介護保険事業の減収が見込まれるなど、極めて厳しい状況にあります。一昨年度策定した「鹿屋市社会福祉協議会発展・強化計画」に基づき、本会の事業・組織・財政等の基盤強化を図り、適正な法人経営に努めてまいりました。

平成 29 年度は、地域福祉推進の中核的な推進団体としての使命と自覚を改めて認識し、役職員等が丸となって地域福祉の向上を図るため、次の重点目標を掲げて事業を推進しました。

重 点 目 標

- 1 社会福祉協議会の事業・組織・財政等の基盤強化
- 2 地域福祉活動の推進（日常生活支援及び福祉教育・ボランティア活動の推進）
- 3 権利擁護推進センターの円滑な運営と高齢者等の権利擁護の推進
- 4 広報啓発活動等の充実
- 5 指定管理施設「市民交流センター福祉プラザ、輝北ふれあいセンター」の管理運営の充実
- 6 在宅福祉サービス事業の充実と効率的な運営

II 事業実績報告

【総務課所管】

1 会務の運営並びに連絡・協調

(1) 本会の円滑な運営と事業の推進を図るため、次の役員会等を開催した。

①理事会の開催（5回）

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月31日(水)	理事 11人 監事 3人 計 14人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告 ・平成28年度会計収支決算 ・平成29年度会計補正予算(第1号) ・定款施行細則の全部改正 ・役員・評議員・委員の報酬等に関する規程の制定 ・次期理事候補者の推薦 ・次期監事候補者の推薦 ・定時評議員会の招集
第2回 6月29日(木)	理事 12人 監事 3人 計 15人	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長の選任 ・第三者委員の選考 ・評議員候補者の推薦 ・評議員選任・解任委員会の招集
第3回 11月20日(月)	理事 12人 監事 1人 計 13人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計補正予算(第2号) ・葬儀事業の廃止 ・会員規程の一部改正 ・事務処理規程の一部改正 ・育児・介護休業等に関する規則の一部改正 ・訪問入浴介護事業所運営規程の一部改正 ・第2回評議員会の招集
第4回 1月22日(月)	理事 12人 監事 3人 計 15人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計補正予算(第3号) ・第3回評議員会の招集
第5回 3月19日(月)	理事 10人 監事 2人 計 12人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計補正予算(第4号) ・平成30年度事業計画 ・平成30年度会計収支予算 ・定款の一部改正 ・葬儀事業規程の廃止 ・事務局規程の一部改正 ・経理規程の一部改正 ・役員・評議員・委員の報酬等に関する規程の一部改正 ・給与規程の一部改正 ・第4回評議員会の招集

②評議員会の開催（4回）

開催日	出席者数	審議事項
第1回(定時評議員会) 6月14日(水)	18人	・平成28年度事業報告 ・平成28年度会計収支決算 ・平成29年度会計補正予算(第1号) ・役員・評議員・委員の報酬等に関する規程の制定 ・次期理事の選任 ・次期監事の選任
第2回 11月30日(木)	14人	・平成29年度会計補正予算(第2号) ・葬儀事業の廃止 ・会員規程の一部改正
第3回 1月31日(水)	21人	・平成29年度会計補正予算(第3号)
第4回 3月27日(火)	16人	・平成29年度会計補正予算(第4号) ・平成30年度事業計画 ・平成30年度会計収支予算 ・定款の一部改正 ・役員・評議員・委員の報酬等に関する規程の一部改正

③正副会長会の開催（4回）

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月18日(木)	3人	・第1回理事会及び定時評議員会上程議案
第2回 11月13日(月)	3人	・第3回理事会及び第2回評議員会上程議案
第3回 1月15日(月)	3人	・第4回理事会及び第3回評議員会上程議案
第4回 3月12日(金)	3人	・第5回理事会及び第4回評議員会上程議案

④監事会〈監事監査〉の開催（1回）

開催日	出席者数	監査事項等
5月16日(火)	3人	・平成28年度業務執行の状況及び会計収支決算等

⑤評議員選任・解任委員会の開催（1回）

開催日	出席者数	審議事項
7月20日(木)	5人	・評議員(3人)の選任

(2) 適正かつ効率的な組織運営と事務事業の見直しに努めた。

①定款・規程等の適正な管理

- ・定款の改正 1回
- ・規程の制定 1規程
- ・規程の改正 9規程
- ・規程の廃止 1規程

②既存の事務事業の見直し

- ・事務事業検証作業の実施(平成29年8月14日(月)～8月31日(木))

③事業・組織・財務等の基盤強化

- ・発展・強化計画の進行管理
- ・財政再建計画(3ヶ年計画)の進行管理

- ・ 予算ヒアリングの実施（平成 29 年 10 月 24 日（火）～11 月 6 日（月））
- ④職員人事と処遇管理（適正且つ効果的な人員配置，労務，給与，福利厚生，辞令他）
- ⑤財務会計等の運営・管理
 - ・ 適正な会計処理（予算，決算，経理事務等）
 - ・ 財産の適正な管理（基本財産，固定資産物品，基金等）
 - ・ 内部会計監査の実施（平成 29 年 11 月 27 日（月））
- ⑥個人情報（マイナンバー等）の適正な管理
- ⑦法人全体の庶務
- ⑧職員の健康管理
 - ・ 衛生委員会の開催（12 回）
 - ・ 職員定期健康診断，産業医による職場巡視及び健康指導の実施（10 回）
 - ・ ストレスチェックの実施
- (3) 関係機関・団体等との連絡・協調に努めた。
 - ①行政との連絡・協調
 - ・ 保健福祉部との合同会議の開催（平成 29 年 5 月 19 日（金））
 - ②住民自治組織との連絡・協調
 - ③関係諸機関及び団体，社会福祉法人等との連絡・協調
 - ④県社協，九社連，全社協との連携

2 会員制度の周知と加入促進

社協会員制度について，社協だよりへの掲載等により市民への周知と加入促進に努めた。

区 分	会費額	加入者数	会費納入額
一般会員	1 世帯 300 円	20,080 世帯	6,024,130 円
団体会員	1 口 3,000 円	27 団体（64 口）	192,000 円

3 広報活動等の推進

社協事業に対する市民の理解と関心を深めていただきながら，福祉に関する様々な情報を提供するために，次の広報活動等を実施した。

- (1) 社協だよりの発行による広報（4 回）

号数	発行日	発行部数	備 考
第 36 号	4 月 28 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布（A4，8 頁，カラー）
第 37 号	7 月 28 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布（A4，12 頁，カラー）
第 38 号	10 月 13 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布（A4，12 頁，カラー）
第 39 号	1 月 13 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布（A4，12 頁，カラー）

- (2) 社協ホームページによる広報

更新回数	66 回	閲覧件数	26,642 件
------	------	------	----------

- (3) 社協活動紹介用パネル展示等による広報

展示日（期間）	展示場所（イベント内容）
10 月 21 日（日）～10 月 27 日（金）	リナシティかのや（鹿屋市ふれあい福祉まつり）
12 月 11 日（月）～12 月 16 日（土）	社会福祉会館（ハートフルウィーク）

4 社会福祉功労者の表彰

鹿屋市ふれあい福祉まつり等で、社会福祉功労者の表彰を行った。

被表彰者	個人	2人	個人ボランティア
	団体	1団体	お話し文庫PO絵夢

5 保有施設の適正な管理・運営

当会が保有する施設について、民間福祉団体等の活動の拠点として適切かつ効率的な管理・運営に努めた。

(1) 鹿屋市社会福祉会館

①利用者数 5,225人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	3,168人	行 政 関 係	83人
福 祉 団 体	439人	その他(一般)	755人
福祉協力団体	780人	合 計	5,225人

6 指定管理施設の適正な管理運営

高齢者や障がい者をはじめ、すべての市民が健康でいきいきと自立した生活を営み、社会参加活動を行うと共に、誰もが気軽に交流を深めることができる地域福祉活動の拠点施設として、サービスの質の向上と運営の効率化に留意し、適切な運営管理に努めた。

(1) 鹿屋市市民交流センター福祉プラザの管理運営

①利用実績等

・利用件数 3,252件

・利用者人数 40,075人

・事故・苦情件数 事故件数(体調不良による対応):2件, 苦情件数:0件

②市民ふれあい教養講座

ア おもちゃドクター養成講座

回 数	2回
実 施 日 時	基礎編:平成29年5月13日(土) 10:00~12:00 実践編:平成29年5月27日(土) 10:00~12:00
場 所	リナンティかのや(2階)福祉プラザ ボランティア室
内 容	基礎編:おもちゃドクターの心構え, 修理に必要な基礎知識 実践編:おもちゃドクター修理方法, 修理実習
講 師	安田 修 氏 (かのやおもちゃ病院 代表ドクター)
延べ受講者数	8人

イ 傾聴ボランティア養成講座

回 数	6回
実 施 日 時	【第1回】平成29年7月21日(金) 19:00~20:30 【第2回】平成29年8月4日(金) 19:00~20:30 【第3回】平成29年8月18日(金) 19:00~20:30 【第4回】平成29年8月25日(金) 19:00~20:30

	【第5回】平成29年9月1日(金) 19:00～20:30 【第6回】平成29年9月8日(金) 19:00～20:30
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室
内 容	傾聴に必要な基礎知識の習得と実習
講 師	福崎 英子 氏 (鹿児島メンタルサポート研究所研究員 スクールカウンセラー)
延べ受講者数	122人

ウ 鹿児島弁講座

回 数	5回
実 施 日 時	【第1回】平成29年5月29日(月) 13:30～15:00 【第2回】平成29年6月5日(月) 13:30～15:00 【第3回】平成29年6月12日(月) 13:30～15:00 【第4回】平成29年6月19日(月) 13:30～15:00 【第5回】平成29年6月26日(月) 13:30～15:00
場 所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内 容	鹿児島弁の温かさ, おもしろさを学びながら次世代に継承していく
講 師	鹿児島弁検定委員会 大隅支部 今掛 富代子 氏
延べ受講者数	125人

エ 子育てコミュニケーション講座

回 数	5回
実 施 日 時	【第1回】平成29年9月8日(金) 10:00～11:30 【第2回】平成29年9月15日(金) 10:00～11:30 【第3回】平成29年9月22日(金) 10:00～11:30 【第4回】平成29年9月29日(金) 10:00～11:30 【第5回】平成29年10月6日(金) 10:00～11:30
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室
内 容	リラックスして子育てを行うための基礎知識の習得と実習
講 師	末村 玲子 氏 (第1回・第2回), 坂中 慈子 氏 (第3回) 吉野 明世 氏 (第4回) NPO法人 健康づくりフォーラム 理事 川 尻 彰 氏 (第5回)
延べ受講者数	168人
そ の 他	無料託児サービスの実施 (延託児人数 104人)

オ 音楽療法講座

回 数	5回
実 施 日 時	【第1回】平成29年10月27日(金) 13:30～15:00 【第2回】平成29年11月10日(金) 13:30～15:00 【第3回】平成29年11月17日(金) 13:30～15:00 【第4回】平成29年11月24日(金) 13:30～15:00 【第5回】平成29年11月30日(木) 13:30～15:00
場 所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内 容	音楽の働きでリフレッシュを促して脳を活性化することにより、心身機能の維持・改善を図る
講 師	坂中 慈子 氏 (日本音楽療法学会認定 音楽療法士)

延べ受講者数	230人
--------	------

③福祉プラザ講演会

ア 育児講演会

日 時	平成29年11月6日(月) 10:00~11:30
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室
参加者数	43人
内 容	子どもが天才になる4つのスイッチ
講 師	社会福祉法人 純真福祉会 理事長 横峯 吉文 氏
そ の 他	無料託児サービスの実施(託児 19人)

イ 福祉講演会の実施

日 時	平成30年2月10日(土) 10:00~11:40
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室
延べ来場者数	83人
演 題	寿命を延ばす食と健康
講 師	草野 健 氏(鹿児島県消火器がん検診推進機構 代表理事兼会長 医師)

④健康ふれあい講座

ア つぼと健康

回 数	5回
実 施 日 時	【第1回】平成29年7月12日(水) 13:50~15:20 【第2回】平成29年7月19日(水) 13:50~15:20 【第3回】平成29年8月2日(水) 13:50~15:20 【第4回】平成29年8月9日(水) 13:50~15:20 【第5回】平成29年8月16日(水) 13:50~15:20
場 所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内 容	東洋医学に関する「つぼと健康」をテーマに、誰にでもできる日常の健康法についての知識と技術を学ぶ
講 師	泊 平八郎 氏(鹿児島鍼灸専門学校附属鍼灸治療院 院長)
延べ受講者数	179人

イ 健康づくり講座(ウォーキング・貯金運動)

回 数	5回(ウォーキング3回・貯金運動2回)
実 施 日 時	【第1回】平成29年10月4日(水) 13:30~15:00 【第2回】平成29年10月11日(水) 13:30~15:00 【第3回】平成29年10月18日(水) 13:30~15:00 【第4回】平成29年10月25日(水) 13:30~15:00 【第5回】平成29年11月1日(水) 13:30~15:00
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室 他
延べ受講者数	88人
講 師	北村 尚浩 氏(鹿屋体育大学 生涯スポーツ実践センター長)(第1回~第3回) 柳沼 悠 氏(鹿屋体育大学 特任助教授)(第4回・第5回)
内 容	ウォーキングと貯筋運動に必要な基礎知識の習得と実習

⑤高齢者教養講座

ア 男性のための料理教室

回数	5回
実施日時	【第1回】平成29年10月31日(火) 13:30~15:00 【第2回】平成29年11月7日(火) 13:30~15:00 【第3回】平成29年11月21日(火) 13:30~15:00 【第4回】平成29年11月28日(火) 13:30~15:00 【第5回】平成29年12月5日(火) 13:30~15:00
場所	リナシティかのや(2階)調理室・団体活動室
延べ受講者数	58人
講師	鹿屋市食生活改善推進員5人
内容	栄養に関する基礎知識の習得と調理技術の実習

イ 高齢者パソコン講座

回数	24回(7月 word 10回/ 9月 excel 10回/ 12月ハガキ作成 4回)
実施日時	【第1期】7月3日~7日, 7月10日~14日(延べ10回) 【第2期】9月4日~8日, 11日~15日(延べ10回) 【第3期】12月4日~7日(延べ4回) 各回 13:30~16:30
場所	リナシティかのや(1階)パソコン学習室
延べ受講者数	161人
講師	柴田悦子氏(情報プラザパソコン講座講師)
講師助手	金久律子氏
内容	パソコンの基礎操作の習得と実習

⑥福祉プラザ利用登録団体連絡会

ア 福祉プラザ利用登録団体の登録

登録団体数	59団体(平成30年3月31日)
新規登録団体数	5団体

イ 福祉プラザ利用登録団体連絡会の開催

日時	平成30年2月19日(月) 10:00~11:30
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
参加者数	21人(参加団体数:21団体)
内容	福祉プラザ利用促進, 登録団体活動内容の紹介, 福祉プラザ利用に伴う意見交換等

ウ 福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査の実施

内容	福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査
方法	平成30年1月15日登録団体へ調査票を郵送
件数(調査)	59団体
件数(回答)	59団体(回答率 100%)
結果	・福祉プラザ利用登録団体の登録継続を希望する: 58団体 ・福祉プラザ利用登録団体の登録抹消を希望する: 1団体 ・現在のところ, 登録継続・抹消の判断ができない: 0団体

⑦福祉に関する相談事業（一般相談）

日 時	毎週月曜日から金曜日まで(13:00～16:00)
場 所	リナシティかのや (2階) 相談室
日 数	244日
実 績	164件

⑧入浴サービス事業

日 時	毎週月曜日から金曜日まで 10:00～15:00
場 所	リナシティかのや (2階) 男女浴室
対 象 者	65歳以上の市民, 又は高齢者クラブ加入者
日 数	244日
実 績	5,131人
そ の 他	看護師を配置して健康チェック・相談, 利用者の安全確認等。

⑨福祉プラザ通信の発行及び配布

発 行 回 数	14回 (第115号[4月号]～第124号[3月号])
発 行 内 容	・福祉プラザ各種講座・講演会・研修会等の案内 ・入浴サービスの案内 ・福祉プラザ利用団体の登録の案内 ・その他
発 行 部 数	毎月約5,000部発行 [町内会へ回覧, 公共施設等へ配布]

(2) 鹿屋市輝北ふれあいセンターの管理運営

①利用者数 24,649人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	582人	温 泉 公 衆 浴 場	19,105人
福 祉 団 体	189人	生 き が い デ イ サ ー ビ ス	3,431人
福 祉 協 力 団 体	192人	そ の 他 (一 般)	354人
鹿 屋 市 関 係	796人	合 計	24,649人

③温泉公衆浴場内訳

営 業 日 数	310日					
営 業 時 間	(4～10月)9:00～20:00, (11～3月)9:00～19:00					
実 績	大 人 (1回)	男	8,030人	大 人 (1日)	男	4人
		女	10,440人		女	378人
	子 供 (1回)	男	132人	合 計		19,105人
		女	121人			

④輝北福祉ふれあいフェスタの開催

日 時	平成30年3月10日 (土) 14:00～16:00
場 所	輝北ふれあいセンター
参 加 者 数	約130人
内 容	講演会 (講師: 泊平八郎氏), 地域演芸大会

⑤その他

- ・子育てサロン「てるぽっく」に対する活動支援 (年間12回)

- ・高齢者サロンや福祉関係団体等への会場利用促進（随時）
- ・輝北ふれあいセンターだよりの発行（年1回，発行部数 約1,500部）

7 役職員等の研修

役員等研修会，職員全体研修会の実施や県内・県外で開催される研修会等に参加し，職員の資質と専門性の向上に努めた。

(1) 役員等研修会の実施

実施回数	2回	出席者数	33人
------	----	------	-----

※理事，監事，評議員

(2) 役員等研修会に参加

実施回数	2回	出席者数	4人
------	----	------	----

※監事及び職員

(3) 職員全体研修会の実施

実施回数	2回	延べ出席者数	48人
------	----	--------	-----

(4) 県社協等が主催する研修会等に参加

研修回数	69回	延べ参加人数	101人
------	-----	--------	------

8 人材の育成

社会福祉の専門家や看護師等を目指す学生に，人材育成の一環として，次のとおり実習の場を提供した。

学校名	人数	内容	実習期間
鹿屋農業高校教諭	2人	地域貢献体験研修	8月1日～8月3日
九州保健福祉大学社会福祉学部	1人	相談援助実習	8月8日～8月25日
鹿児島国際大学福祉社会学部	2人	相談援助実習	8月8日～9月8日
鹿屋看護専門学校	29人	老年看護学実習	1月23日～3月3日
鹿児島国際大学福祉社会学部	1人	桜町学園より依頼	8月23日
麻生医療福祉専門学校	1人	桜町学園より依頼	1月25日

9 その他

鹿屋市民生委員児童委員協議会の事務局業務として，次の業務を行った。

- ・総会(1回)，役員会(12回)，会長会(12回)，監事監査(1回)の開催
- ・各種研修会(2回)，地域交流会(1回)の実施
- ・民生委員制度100周年記念鹿屋市民生委員児童委員大会の開催
- ・民生委員制度100周年記念全国大会及び県大会への出席
- ・市主催民生委員児童委員研修会の実施協力(1回)
- ・会計・庶務等

【地域福祉課所管】

1 地域福祉活動の推進

(1) 小地域福祉活動の普及促進

地域の支えあい活動に関するセミナーを開催し、地域住民へ小地域福祉活動の普及促進を図った。

事 項	日 時	場 所	参加者数
平成 29 年度あんしん安全ネットワークセミナー	平成 29 年 7 月 27 日 (木) 13:30～16:00	鹿屋市文化会館	452 人
近隣福祉ネットワーク会議	平成 29 年 7 月 7 日(金) 10:00～12:00	輝北ふれあいセンター	73 人
平南校区福祉ネットワーク会議	平成 30 年 2 月 14 日(水) 19:00～20:30	平南校区公民館	18 人
百引校区福祉ネットワーク会議	平成 30 年 2 月 16 日(金) 19:00～20:30	百引校区公民館	42 人
高尾校区福祉ネットワーク会議	平成 30 年 2 月 22 日(木) 19:00～20:30	高尾校区公民館	21 人
市成校区福祉ネットワーク会議	平成 30 年 2 月 23 日(金) 19:00～20:30	市成校区公民館	20 人

(2) 見守り隊の立ち上げや、既存の見守り隊に対する支援を実施。

事項		鹿屋	串良	吾平	輝北	計
見守り隊	新規立ち上げ数	3	0	0	0	3 町内会
	総 数	21	5	4	4	34 町内会
	既存の見守り隊の例会を通じた支援	46 回	1 回	12 回	5 回	64 回

(3) ふれあい・いきいきサロンの推進及び支援

①交流会や研究集会を通じて、ふれあい・いきいきサロン活動の推進を行う。

事項	日時	場所	参加者数
サロン合同研究集会 in かがつまへの参加支援	平成 30 年 3 月 1 日(木) 13:00～16:00	かごしま県民交流センター	52 人
ふれあい・いきいきサロン交流会 (鹿屋会場) の開催	平成 30 年 2 月 15 日(木) 9:30～11:30	リナシティかのや 2 階情報研修室	81 人
ふれあい・いきいきサロン交流会 (輝北会場) の開催	平成 30 年 2 月 20 日(火) 9:30～11:30	輝北ふれあいセンター	62 人
ふれあい・いきいきサロン交流会 (串良会場) の開催	平成 30 年 2 月 22 日(木) 9:30～11:30	串良ふれあいセンター	40 人
ふれあい・いきいきサロン交流会 (吾平会場) の開催	平成 30 年 2 月 27 日(火) 9:30～11:30	吾平保健センター	45 人

②サロン展を開催し、市民に対しサロンへの普及啓発、サロン活動者の意欲増進を図った。

事項	日時	場所	参加者数
ふれあい・いきいき サロン展の開催	平成30年3月8日(木) ～11日(日)	鹿屋市 社会福祉会館	約200人

③ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ支援、既存サロンへの支援を実施

		鹿屋	串良	吾平	輝北	計
高齢者サロン (ヶ所)	新規立上支援	14	0	0	0	14
	総数	76	14	25	19	134
子育てサロン	総数	1	0	1	1	3
高齢者サロンへの参加支援回数		109	15	75	29	228
子育てサロンへの参加支援回数		36	0	12	12	60

(4) 高齢者ふれあい・いきいきサロン推進事業

設立されてから2年目以降のサロングループに対して助成金を交付し、推進を図った。

①登録及び助成金登録サロン数

116サロン

②サロン実施回数及び1回平均サロン参加者数に応じた助成金の交付

助成金総額：2,062,000円

(5) 支えあいマップ作り

支えあいマップ作りを通じて地域の課題を共有し、解決を図る取り組みを実施

地域	日時	場所	参加者数
打馬町内会	平成29年4月24日(火)13:30～	打馬公民館	5人
打馬町内会	平成29年5月17日(木)13:30～	打馬公民館	5人
寿3丁目	平成29年5月23日(水)13:30～	寿3丁目公民館	8人
打馬町内会	平成29年8月23日(木)13:30～	打馬公民館	5人
寿3丁目	平成29年8月31日(金)13:30～	寿3丁目公民館	8人
大迫町内会	平成29年9月5日(水)13:30～	大迫公民館	9人
大迫町内会	平成29年11月9日(金)15:30～	大迫公民館	8人
上別府自治会	平成29年11月11日(日)10:30～	上別府公民館	5人
輝北地区民児協	平成29年11月12日(月)19:00～	輝北支所	16人
瀬戸野自治会	平成30年1月29日(火)14:00～	瀬戸野自治会	7人

(6) 買い物支援事業の実施

①ドライブサロン事業の推進・実施

自ら交通手段を有しない高齢者等に対し、ふれあい・いきいきサロンの機能を活用しつつ、買い物の交通手段を提供することにより日常生活を支援する事業の立ち上げ、既存の実施地域への支援を実施した。

ア 新規ドライブサロン事業の立ち上げ

地区名	①花岡地区		②大始良地区
町内会	花里	根木原	飯隈・南
協力法人	社会福祉法人鹿屋恵友会 花岡の里		社会福祉法人愛光会 総合サポートセンターラン
開始式	平成 29 年 8 月 4 日 花里公民館 約 60 人		平成 29 年 11 月 15 日 西俣運動広場 約 41 人
実施日	毎週火曜日 10:00～	毎週水曜日 10:00～	毎週木曜日 13:00～
買い物先	ニシムタ鹿屋店, スーパーかくち		A コープ大始良店
実施回数	27 回	17 回	20 回
登録者数	11 人	10 人	16 人
年間利用者数	平均 5 人, 延べ 136 人	平均 3 人, 延べ 54 人	平均 9 人, 延べ 182 人

イ 既存のドライブサロン事業実績

地区名	①花岡地区	②高隈地区
町内会	有武・小薄・高牧	重田・柏木
協力法人	社会福祉法人愛光会 桜町学園	社会福祉法人恵仁会 鹿屋長寿園
開始日	平成 27 年 4 月 2 日	平成 27 年 10 月 7 日
実施日	毎週木曜日 13:00	毎週水曜日 13:00
買い物先	ニシムタ鹿屋店, スーパーかくち	ニシムタ鹿屋店
実施回数	52 回	51 回
登録者数	24 人	17 人
年間利用者数	平均 14 人, 延べ 740 人	平均 11 人, 延べ 583 人

地区名	③大始良地区	④串良地区
町内会	獅子目・南(8/4～南除く)	富ヶ尾中央
協力法人	社会福祉法人永生会 慈恵園	社会福祉法人以和貴会 以和貴苑
開始日	平成 28 年 8 月 29 日	平成 29 年 3 月 7 日
実施日	毎週火曜日 10:00～	毎週火曜日 10:30～
買い物先	A コープ大始良店	タイヨー串良店, T ショップやまぐち
実施回数	50 回	51 回
登録者数	10 人	14 人
年間利用者数	平均 10 人, 延べ 492 人	平均 6 人, 延べ 324 人

ウ 連絡会の開催

事項	日時	場所	参加者数
鹿屋市ドライブサロン 事業連絡会	平成 29 年 8 月 31 日 (金) 13:30～15:30	リナシティかのや 情報研修室	22 人

2 生活支援・介護予防体制の充実・強化（生活支援体制整備事業）

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活が継続できるように生活支援・介護予防サービスの体制整備に努めた。

(1) 生活支援コーディネーターの配置

第1層生活支援コーディネーターを社会福祉協議会に1名配置、第2層生活支援コーディネーターを地域包括支援センターの9サブセンターへ委託し10名配置した。

また、連携強化のため9サブセンターとの合同会議を月1回、専任の4サブセンターとの定例会を週1回開催した。

担当圏域		
第1層	市全域	鹿屋市社会福祉協議会 小田 美桜（専任）
第2層	東部地区 (鹿屋東中学校区、串良地区)	寿8丁目サブセンター 豊園 千鶴（専任）
		寿2丁目サブセンター 西間庭 勉（兼任）
		串良サブセンター 深水 真紀（兼任）
	西部地区 (第一鹿屋・花岡中学校区)	大浦サブセンター 西北 昭盛（専任）
		花岡サブセンター 井上 慎也・安楽 由佳（兼任）
	南部地区 (大始良・田崎・旧高須中学校区、吾平地区)	吾平サブセンター 瀬戸口 賢（専任）
		大始良サブセンター 野間口 貴博（兼任）
	北部地区 (鹿屋・高隅中学校区、輝北地区)	下祓川サブセンター 川内 みより（専任）
		輝北サブセンター 野村 幸史（～H29.12） 金田 千代子（H29.1～）（兼任）

(2) 地域の関係者による協議体の設置

①地域づくり勉強会の実施

協議体の設置に向け、意欲のある住民の参加を促進するとともに、地域住民の求める協議体構成員の選出を目的とした地域づくり勉強会を実施した。

事項	日時	場所	参加者数
第1回	平成29年8月10日（木） 18:00～21:00	鹿屋市役所7階 大会議室	約70人
第2回	平成29年9月27日（木） 18:00～21:00	鹿屋市役所7階 大会議室	約50人
第3回	平成30年2月21日（火） 18:00～20:30	鹿屋市役所7階 大会議室	約60人

②第2層協議体の設置

地域づくり勉強会において選出されたメンバーをもとに、東西南北の4地区に分かれ、鹿屋

市をはじめ各地区の関係団体代表，第2層コーディネーター，地域包括支援センターを集め第2層協議体を設置または，座談会を実施した。

事項	日時	場所	参加者数
南部地区	平成29年11月1日(水) 14:00～16:00	大始良地区学習センター	16人
東部地区	平成30年1月7日(火) 14:00～16:00	東地区学習センター	22人
西部地区	平成29年11月22日(水) 10:00～12:00	特別養護老人ホーム 悠々	24人
北部地区 (輝北地区座談会)	平成30年3月27日(火) 10:00～12:00	輝北ふれあいセンター	42人

(3) 生活支援の担い手の養成，サービスの開発

①地域福祉活動の推進及び支援

社協の実施するふれあいネットワーク活動，ふれあい・いきいきサロン活動と連携し活動の新規立ち上げ，及び継続支援に努めた。

		第1層	東部地区	西部地区	南部地区	北部地区
サロン	新規立ち上げ数		2	6	3	3
	活動支援数	71	43	97	16	68
見守り	新規立ち上げ数		0	1	0	2
	活動支援数	35	62	2	4	8

②鹿屋体育大学と連携したつどい場の創出

介護予防体操の実施を中心とした，新たな高齢者の集いの場を創出し，介護予防と生きがいがづくりに努めた。

平成29年度 3か所(上谷町・西原地区・上野町)

③有償ボランティア活動の創出

従来の無償のボランティアだけでなく，生活支援のサービスを住民のたすけあいの中から創出するにあたり，有償ボランティア活動の立ち上げを検討している。

平成29年度 1か所(泉ヶ丘町内会)

(4) 地域ふれあい会議(仮称)の設置・運営

前述，第2層協議体に同じ。

(5) 市民・関係機関等への啓発活動

市民向けセミナーや関係機関の研修等へ参加し，市民や関係機関に事業への理解を深めていただくため，事業説明や生活支援コーディネーターの紹介を実施した。

事項	日時	場所	参加者数
あんしん・安全ネットワークセミナー	平成29年7月27日(木) 13:00～16:00	鹿屋市文化会館 ホール	452人

鹿屋市介護支援専門員研修会	平成 29 年 8 月 30 日 (水) 10 : 00 ~ 12 : 00 14 : 00 ~ 16 : 00	リナシティ情報 研修室	
社会福祉法人 恵仁会 介護支援専門員研修	平成 29 年 9 月 26 日 (火) 17 : 30 ~ 18 : 30	鹿屋長寿園会議 室	
一得！高齢者いきいき週間	平成 29 年 9 月 14 日 (木) 15 日 (金) 9 : 30 ~ 16 : 00	鹿屋市役所ロビ ー	
鹿屋市基幹型地域包括支援センター職員研修	平成 30 年 1 月 30 日 (火) 15 : 30 ~ 16 : 30	鹿屋市基幹型地 域包括支援センタ ー	

3 地域福祉活動計画の進行管理及び評価

「鹿屋市地域福祉活動計画」に掲げた具体的な事業や活動が、計画どおりに実行されるよう適切な進行管理及び評価に努めた。

(1) 鹿屋市地域福祉活動計画策定及び評価に関する委員会の開催

- ・日 時 平成 29 年 6 月 20 日 (火) 10:00~12:00
- ・場 所 リナシティかのや 2 階 ボランティア室
- ・参加者数 委員 9 人
- ・内 容 ①地域福祉活動計画の概要と委員会の役割等について
②地域福祉活動計画の進捗状況及び評価について
ア 地域福祉活動の推進
イ 福祉教育やボランティア活動の推進
ウ 広報啓発活動等の充実
③鹿屋市地域福祉活動計画の実施計画一覧について

(2) 鹿屋市地域福祉活動計画推進会議の実施 (2 回)

4 福祉教育やボランティア活動の推進

福祉教育の実践や高齢者、障がい者などとのふれあいの機会の充実など、市民の「福祉の心」の醸成を図るとともに、地域福祉を支えるボランティア活動の充実や福祉イベントを通じて福祉意識の向上を図るなど、ノーマライゼーション社会の実現に努めた。

(1) ボランティア活動の啓発

①福祉イベントの開催(鹿屋市ふれあい福祉まつり)

(鹿屋市保健福祉フェスタ, 鹿屋市ふれあいレクリエーション, ボランティアフェスティバルを統合して開催)

日 時	平成 29 年 10 月 21 日 (土) 9:00~15:00
場 所	リナシティかのや (1 階, 2 階, 3 階)
参加者数	延べ 3,800 人
内 容	①鹿屋市保健福祉フェスタ 表彰式典・福祉講演会 (3 階ホール)
	②鹿屋市ふれあいレクリエーション スポーツ吹き矢 (3 階フィットネスホール)

	③第5回かのやボランティアフェスティバル ボランティア体験，チャリティバザー，リサイクルコーナー，民生委員児童委員活動紹介，オレンジカフェ，ふれあいいきいきサロン体験，ミニ電気機関乗車体験，警察・自衛隊・消防車両の展示及び制服着用体験，ボランティア協力校による体験コーナー，障害者福祉施設物品販売 等
--	---

②福祉ボランティア作文コンクールの実施

ア 福祉ボランティア作文コンクールの実施

対象者	小学生・中学生・高校生
応募数	108点 [内訳] 小学校 18点, 中学校 39点, 高校 51点 合計 108点
審査結果	最優秀賞 3点, 優秀賞 8点
その他	最優秀賞受賞者 2名は鹿屋市ふれあい福祉まつりで表彰と発表

イ ボランティア活動感想文集の作成と配布

福祉作文コンクールの作文，サマーボランティア体験学習やジュニアボランティア研修会参加者の感想文をボランティア活動感想文集として作成

作成部数	200部
配布先	市内 42校，作文感想文提出者，ボランティア体験施設等

(2)福祉教育の推進

①ボランティア活動推進校における福祉教育の支援

ア 本会指定によるボランティア活動推進校の指定

- ・小学校 20校，中学校 9校，高等学校 5校の計 34校

イ 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業

- ・取組みの状況 輝北小 121人，寿北小 945人，東原小 114人，寿小 650人
高隈小 27人，吾平小 1人，細山田小 125人，鹿屋高校 35人
鹿屋農高 30人
- ・ボランティア活動認定証（10回達成）発行 2人（吾平小，大始良小）

ウ ボランティア活動推進校連絡会の開催

日時	平成 29年 6月 30日（金）15:00～16:30
場所	リナシティかのや 2階 情報研修室
対象者	ボランティア活動推進校の担当教諭等
出席者数	25人
内容	「児童・生徒のふれあいボランティア活動」の取組みについて

②福祉体験出前講座の実施

回数内訳	17回（小学校 7校 561人，中学校 5校 264人，高校 2校 197人，一般 13人）
受講者数	1,085人
実施対象	西原小学校（2回），田崎小，西俣小学校，寿小学校，寿北小，吾平中（2回），田崎中，上小原中，輝北中，鹿屋中央高校，大隅地域労働者福祉協議会

③福祉体験教材等の貸出等

高齢者模擬体験セットの貸出	22 件：241 セット
車イスの貸出	教材 17 件：161 台 窓口貸出 163 件：204 台
ボランティア手帳の配付	16 件：862 冊
白杖・アイマスクセット貸出	10 件：117 セット
妊婦体験セットの貸出	2 件：4 セット
片麻痺疑似体験セットの貸出	0 件：0 台

(3) ボランティアの育成

①ボランティアリーダー研修会の開催

日 時	平成 29 年 7 月 21 日 (金) 9:00～15:00
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室及び福祉プラザ和室
対 象 者	小学校 4・5・6 年生の児童
参加者数	26 人
内 容	ボランティア活動及び非常炊出し体験，手話体験

②サマーボランティア体験学習の開催

【事前学習】

日 時	平成 29 年 7 月 25 日 (火) 10:00～12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
参加者数	9 人 (内訳：中学生 3 人・高校生 6 人)
内 容	講話 「サマーボランティア体験学習の概要と構えについて」 事務連絡 施設所在地確認，集合時間，当日持参品等の説明

【体験学習】

期 間	平成 29 年 7 月 26 日 (水)～27 日 (木) 日帰り 2 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 1 施設・障害者支援施設 6 施設， 社会福祉協議会
参加者数	10 人 (内訳：中学生 3 人・高校生 7 人) 特別養護老人ホーム 9 人 (高校生 6 人・中学生 3 人) 社会福祉協議会 1 人 (高校生 1 人)
内 容	施設入所者や園児とのふれあい，軽易な施設業務の体験等

③介護施設ボランティア体験講座の開催

【事前学習】

日 時	平成 29 年 8 月 29 日 (火) 10:00～12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
参加者数	一般 11 人
内 容	介護施設におけるボランティア活動について

【体験学習】

期 間	平成 29 年 8 月 30 日 (水) 9:00～15:00
場 所	市内の特別養護老人ホーム 4 施設

参加者数	一般 8 人 ・鹿屋長寿園 1 人 ・慈恵園 2 人 ・朋愛園 2 人 ・悠々 2 人 ・陵幸園 1 人
内 容	①施設入所者との話し相手、ふれあい活動 ②レクリエーション等の補助活動 ③食事の配膳，散歩，洗濯物の整理等の職員の補助的な活動

(4) ボランティアセンター機能の充実

①ボランティアセンター運営委員会の開催

日 時	平成 29 年 6 月 12 日 (月) 13:30～14:30
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室
出席者数	ボランティアセンター運営委員 7 人
内 容	平成 28 年度ボランティアセンター事業実施報告について 平成 29 年度ボランティアセンター事業実施計画について

②ボランティア連絡協議会研修会並びに情報交換会

日 時	平成 29 年 7 月 6 日 (木) 13:30～15:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
出席者数	ボランティア団体・個人ボランティア 18 人

③ボランティア活動に関する相談・情報提供・斡旋

相談件数	210 件	ボランティア活動希望 20 件，ボランティア要請依頼 26 件， 福祉教育相談 7 件，その他 157 件
------	-------	--

④ボランティア（個人・団体）の登録状況

個人ボランティア	140 人
ボランティア団体	40 団体 17,262 人

⑤ボランティア活動保険の加入状況

個人ボランティアの活動保険加入	38 人
ボランティア団体の活動保険加入	45 団体 1,357 人

⑥ボランティア活動保険掛金の助成

期 間	平成 29 年 4 月 1 日から 5 月 31 日までの加入者
助成対象者数	1,250 人
助 成 金 額	125,000 円

⑦広報啓発活動

社協ホームページ	ボランティア活動情報欄による情報の提供
社協だより	第 36 号・第 37 号・第 38 号・第 39 号
社協ボラセン通信	第 6 号・第 7 号

(5) ボランティア活動に関するニーズ調査の実施

調査対象	市内の居宅介護支援事業所 35 カ所
調査期間	平成 30 年 2 月 13 日～平成 30 年 3 月 16 日
調査内容	ボランティア活動に関する調査
調査方法	郵送，Fax

(6) 災害時におけるボランティア活動の啓発等

①災害ボランティア養成講座

日 時	平成 29 年 9 月 5 日 (水) 9:30~12:00
場 所	リナシティかのや2階 情報研修室
参加者数	一般 15 人
内 容	講義Ⅰ「災害の備えについて」 講義Ⅱ「垂水市災害ボランティアセンターの運営事例について」

②災害ボランティアセンター設置運用訓練に参加

鹿屋市総合防災訓練に参加

日 時	平成 29 年 10 月 6 日 (金) 9:00~12:00
場 所	鹿屋市古江漁協周辺
参加者	職員 17 名, ボランティア 20 名 合計 37 名

(7) 災害ボランティアセンター設置・運営支援等

①九州北部豪雨災害へ職員派遣

派遣期間	平成 29 年 8 月 27 日 (日) ~8 月 30 日 (水)
派遣人数	2 人
派遣場所	福岡県朝倉郡東峰村
業務内容	災害ボランティアセンターの運営等

(8) 高齢者元気度アップ・ポイント事業の実施

①高齢者元気度アップ・ポイント事業の登録 登録者数 1,143 人 (内ぴんぴん元気教室 597 人)

②高齢者元気度アップ・ポイント事業フォローアップ研修会

第 1 回	日 時	平成 29 年 7 月 12 日 (水) 9:30~11:30
	場 所	リナシティかのや2階 情報研修室
	内 容	講話「音楽を使ったレクリエーションを学びましょう」
	参加者	高齢者元気度アップ・ポイント事業登録者 86 名
第 2 回	日 時	平成 30 年 3 月 20 日 (火) 14:00~15:30
	場 所	リナシティかのや2階 ギャラリー
	内 容	講話「介護予防体操について学ぶ」
	参加者	高齢者元気度アップ・ポイント事業登録者 101 名

③高齢者元気度アップ・ポイント事業の広報啓発

高齢者元気度アップ・ポイント事業の広報・啓発を図るため、関係機関・団体の会議等同事業の概要説明やチラシの配布を行った。

(9) 高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業の実施

①活動団体 (グループ) の登録

登録団体数 179 団体 (平成 26 年 12 月 8 日鹿屋市の委託により登録申請の受付開始)

②登録状況 (活動種別)

	サロン	見守り	施設訪問	地域	その他	合計
H26年度	60	12	2	10	0	84
H27年度	20	7	1	8	0	36
H28年度	22	0	2	1	0	25
H29年度	30	3	0	1	0	34
合計	132	22	5	20	0	179

③広報啓発活動

- ・高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業制度の広報・啓発を図るため、本会広報紙による広報や関係機関・団体の会議等で同制度の概要説明やチラシの配布を行った。

5 総合相談事業（心配ごと相談事業）の実施

市民の様々な生活上の問題について、広く専門的な相談に応じ福祉ニーズを把握し、専門機関への橋渡しや福祉サービス等の情報を提供し問題解決への適切な支援に努めた。

(1) 相談種別及び相談日時

相談種別	開設・相談日	開設・相談時間	相談員
一般相談	毎週 月曜日～金曜日	午前9時～正午 午後1時～午後4時	心配ごと相談員2名で対応
法律相談	毎月第2金曜日	午後1時～午後4時	弁護士1名で対応 (県法律相談センターより派遣)
税務／経営相談	第1金曜日	午前9時～正午	税理士1名で対応
財産登記相談	第2・3・4金曜日	午前9時～正午	司法書士1名で対応

相談種別	主な相談内容
一般相談	心配ごと・悩みごと
法律相談	権利・相続・借地ほか
税務・経営相談	相続税・贈与税ほか
財産・登記相談	相続・財産・登記ほか

【相談所開設日数】

- ・一般相談 244日
- ・法律相談 12日
- ・財産登記相談 35日
- ・税務経営相談 11日

①研修会及び会議

- 10月4日（水）各種相談員研修会参加
- 2月16日（金）肝属・曾於地区自殺対策ネットワーク会議参加
- 3月15日（木）心配ごと相談所相談員会の開催

②広報活動

7月	社協だより第37号
1月	社協だより第39号

※社協ホームページに常時掲載

(2) 各相談件数

一般相談	午前（本所）	188件	352件
	午後（福祉プラザ事業）	164件	
法律相談		68件	177件
税務・経営相談		13件	
財産・登記相談		96件	
合計		529件	

6 権利擁護推進センターの円滑な運営と高齢者等の権利擁護の推進

高齢者や障がい者等の意思能力や生活状況に応じ、成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を活用して、権利擁護支援の推進を図った。

(1) 法人後見事業の実施

家庭裁判所からの選任により、判断能力が不十分な認知症高齢者や精神障がい者等の法律面や生活面を支援する成年後見事業を行った。

①年間実績

受任件数	13件（後見類型）
H29年度新規受任件数	4件（後見類型）
後見終了件数	1件
延受任件数	16件
相談件数	28件（制度説明，申立方法など）

②委員会の開催

権利擁護推進センターが行う事業の適正な運営及び透明性，公平性を図ることを目的に実施した。

【審査委員会】

日時 平成29年10月17日（火）17：00～18：00
内容 市長申立候補者に関する受任審査について（1件）
出席者 審査委員5人

【運営委員会】

日時 平成30年3月9日（金）16：30～17：40
内容 ア 講義「成年後見制度利用促進計画について」
講師 鹿児島家庭裁判所鹿屋支部 庶務課長 松元 隆治 氏
イ 権利擁護推進センターの事業報告について
出席者 運営委員7人

③市民向けの制度啓発に関する事業

成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を中心とした高齢者・障がい者等の権利擁護について考えるためのセミナー等を開催した。

ア 鹿屋市成年後見制度説明会（市と共催）
日時 平成29年9月21日（木）14：00～16：00
場所 リナシティかのや2階 情報研修室
内容 「成年後見制度について」
講師 成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部 新丸 和博 氏

参加者 一般住民, 民生委員, 福祉関係者 80 人
 イ 平成 29 年度権利擁護推進セミナー
 日 時 平成 30 年 3 月 1 日 (木) 14 : 00 ~ 16 : 00
 場 所 リナシティかのや 2 階 情報研修室
 内 容 「地域で支える成年後見制度～市民後見人の必要性～」
 講 師 青い鳥社会福祉士事務所 代表 田中 弘子 氏
 参加者 一般住民, 民生委員, 福祉関係者 50 人

④鹿屋市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会への参加

日 時 平成 29 年 6 月 8 日 (木) 15 : 00 ~ 16 : 30
 場 所 鹿屋市役所 7 階 大会議室

⑤家事関係機関との連絡協議会への参加

日 時 平成 29 年 10 月 31 日 (火) 13 : 30 ~ 16 : 00
 場 所 鹿児島家庭裁判所大会議室

(2) 福祉サービス利用支援事業の実施

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、自分ひとりでは判断が困難な方に対して、「福祉サービスの利用援助」「日常的な金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」を提供し、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように支援を行った。

①年間実績

相談援助件数	1,418 件
契約締結件数	21 件
解約・終了件数	10 件
現在の実利用件数	99 件 (平成 30 年 3 月 31 日現在)
年間取扱い件数	109 件

②平成 29 年度福祉サービス利用支援事業に係る実地業務調査

日 時 平成 29 年 9 月 25 日 (月) 10:00 ~ 16:00
 場 所 福祉プラザ内福祉サービス利用支援室
 調査実施者 鹿児島県社会福祉協議会長寿社会推進部 4 人
 出席者 10 人 (職員 5 人, 支援員 5 人)

③福祉サービス利用支援事業利用支援員研修会

日 時 平成 29 年 10 月 13 日 (金) 13:00 ~ 16:00
 場 所 県民健康プラザ健康増進センター
 参加者 7 人 (職員 2 人, 支援員 5 人)

④県社協主催の専門員会議に出席 (2 回/3 人)

7 障がい者の社会参加と自立支援の促進

障がい者の社会参加を促進する事業を実施し、障がい者の社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動への参加促進を図るため、事業実施に努めた。

(1) 各種奉仕員養成講習会の開催

①手話奉仕員養成講習会の開催 (入門・基礎課程)

期 間	平成 29 年 4 月 18 日 (火) ~ 平成 30 年 3 月 6 日 (火) 13:30 ~ 15:30
回 数	45 回 (90 時間)

場 所	リナシティかのや2階 情報研修室
受 講 者 数	14人
修 了 者 数	5人 (総登録者数 165人)

②点訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成 29 年 5 月 23 日 (火) ~平成 29 年 10 月 10 日 (火) 10:00~12:00
回 数	20 回 (40 時間)
場 所	リナシティかのや2階 ボランティア室
受 講 者 数	3人
修 了 者 数	2人 (総登録者数 83人)

③音訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成 29 年 6 月 22 日 (木) ~11 月 9 日 (木) 13:30~15:30
回 数	10 回 (20 時間)
場 所	リナシティかのや2階 ボランティア室
受 講 者 数	8人
修 了 者 数	6人 (総登録者数 74人)

④要約筆記奉仕員養成講習会

期 間	平成 29 年 7 月 25 日 (火) ~平成 29 年 12 月 26 日 (火) 13:00~16:00
回 数	11 回 (33 時間)
場 所	リナシティかのや2階 ボランティア室
受 講 者 数	5人
修 了 者 数	4人 (総登録者数 42人)

(2) コミュニケーション支援事業 (手話奉仕員等派遣事業)

聴覚障害者等が、円滑な意思疎通を図れるよう手話奉仕員等の派遣を行った。

①手話奉仕員の派遣

回数, 派遣人数, 活動時間	32 回 ・ 56 人 ・ 216 時間 37 分
主 な 派 遣 用 務	保健福祉フェスタ, 講演会, 研修会, 各種相談会, 病院受診, 学校及びP T Aの会合等

②要約筆記奉仕員の派遣

回数, 派遣人数, 活動時間	9 回 ・ 17 人 ・ 45 時間 20 分
主 な 派 遣 用 務	保健福祉フェスタ, 講演会, 研修会, 学校及びP T Aの会合等

(3) 点訳・音声訳発行事業

文字による情報入手が困難な障がい者のために、点訳、音訳の方法により、市等の広報等や障がい者が地域生活をする上で必要度の高い情報などを定期的に提供した。

① 広報かのや (通常版)

発行回数及び利用人数 (音訳) 12 回, 13 人

② 広報かのや (お知らせ版)

発行回数及び利用人数 (音訳) 12 回, 13 人

③ 社協だより等

発行回数及び利用人数 (点訳) 4 回, 2 人

発行回数及び利用人数 (音訳) 4 回, 13 人

(4) 福祉機器リサイクル事業

不要になった福祉機器について、これを必要とする他の者に無料で斡旋した。

区 分	機器提供件数	機器譲渡希望件数 (うち提供済分)
特殊寝台	7台	10台(7台)
車イス	2台	4台(3台)
合 計	9台	14台(10台)

8 子育て支援事業の推進

子育て中の保護者等が地域で安心して子育てができるよう仕組みづくりや社会資源づくりに努めた。

(1) 鹿屋市ファミリー・サポート・センター事業

地域において育児又は家事の援助を受けたい人(利用会員)と育児等の援助を行いたい人(サポート会員)を募集・登録し、相互援助活動の調整業務を行い、子育て支援に努めた。

①会員登録者数

区 分	会員数
利用会員	372人
サポート会員	276人
両方会員	53人
合 計	701人

②会員募集講習会参加者数

開催回数	利用会員	サポ会員	両方会員	合計
3回	4人	23人	3人	30人
随時	35人	—	—	35人
出前	3人	—	—	3人
合計	42人	23人	3人	68人

③全体交流会

ア 日 時 平成29年7月31日(月) 10:00~12:00
 イ 場 所 リナシティかのや(2階)情報研修室
 ウ 内 容 体験発表(2名)
 「笑いヨガとレクリエーション」

エ 参加者数 50名

④フォローアップ講習会

ア 日 時 平成29年11月7日(火) 10:00~12:00
 イ 場 所 リナシティかのや(2階)情報研修室
 ウ 内 容 講義「子どもの楽しい遊び」
 実技「クラフトで作る小物入れ」

エ 参加者数 12名

⑤活動回数

内 容	回 数
保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり	24回
保育施設までの送迎	86回
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	27回
学校の放課後の子どもの預かり	0回

冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	4回
買い物等外出の際の子どもの預かり	48回
家事援助	27回
習い事等の送迎	121回
その他	71回
合 計	408回

⑥その他

ア 事前打合せ件数 27件

イ 会報の発行 鹿屋市ファミリー・サポート・センターだより2回発行
(会員、保育園等に配布)

ウ 広報啓発 鹿屋市の広報紙に2回、福祉プラザ通信に3回講習会等の案内や事業周知のためにチラシを作成し、市内の小児科や耳鼻科にポスターの掲示を依頼した。

(2) 鹿屋市つどいの広場事業

乳幼児をもつ親とその子どもが気軽につどい、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、相互の親睦交流と保育士による育児相談を行うことなどを目的につどいの広場“りな”を開設して、その利用の推進を図った。

①利用状況

ア 開設日数 348日

イ 利用者数 7,366人(講習会等参加者611人含む)

ウ 1日平均の利用者数 21人

②講習会 開催回数：12回(延参加者数325人)

③イベント 開催回数：11回(延参加者数286人)

④相談件数 44件

⑤子育て関連情報の提供

⑥お役立ち情報掲示板の設置

⑦広報紙作成 りなっこだより(毎月発行)及びホームページに行事等掲載

9 広報啓発活動等の充実

福祉モニターを配置し、社協活動への意見や地域の福祉活動等の情報を収集することに努めた。

(1) 福祉モニターの配置及び福祉モニター会議の開催

①福祉モニターの配置

民協地区11地域に1名ずつ配置

②福祉モニターからの情報収集

情報収集件数 2件

(内訳…社協活動1件、地域の福祉活動情報1件)

③福祉モニター会議の開催

日時 平成29年6月23日(金) 15:30～16:30

場所 リナシティかのや 2F ボランティア室

参加者 福祉モニター11名

内容 モニターの役割、情報収集内容の報告、意見交換等

(2) 社協の福祉情報配信事業

パソコンや携帯電話のメール機能を利用し、福祉イベントやボランティア情報、休日の当番医やインフルエンザの警報、食中毒やイベント等子育てに必要な情報の配信や急を要する不審者等の情報などくらしに役立つ福祉情報の配信に努めた。

- ①登録件数 848件 (内29年度登録件数77件)
- ②配信情報件数 97件
- (3) 福祉関係機関・団体等からの情報収集並びに連携強化
 - ①鹿屋市民生委員児童委員協議会の役員会並びに会長会、各地区定例会に出席して連携を図った。
 - ②鹿屋市あんしん地域ネットワーク推進協議会や鹿屋市地域包括支援センター管理者会、鹿屋市町内会連絡協議会等に出席して連携を図った。

10 低所得世帯等への福祉の推進

低所得世帯，障がい者世帯，高齢者世帯，失業者世帯等の経済的自立や生活の安定を図るため次の事業に取り組んだ。

(1) 県生活福祉資金貸付事業

①借入相談件数 125件〔電話：28件，来所：73件，訪問：24件〕

②貸付状況(平成30年3月31日現在)

資金種類	件数	金額
福祉資金（住居移転等経費）	3件	702,000円
福祉資金（災害援護費）	1件	1,500,000円
福祉資金（障害者用自動車購入経費）	3件	4,070,000円
福祉資金（療養経費）	1件	240,000円
福祉資金（冠婚葬祭経費）	1件	500,000円
福祉資金（生業経費）	1件	607,000円
緊急小口資金	26件	1,916,000円
教育支援資金	1件	290,000円
合計	37件	9,825,000円

③償還状況

(平成30年3月31日現在) 貸付件数102件

区分	件数	元金	利子	延滞利子	合計
貸付合計	102件	65,846,000円	1,478,857円	4,350,000円	67,324,857円
今期末償還残高	102件	41,474,252円	727,347円	11,564,914円	53,766,513円
今期末現在滞納額	50件	9,633,942円	531,760円		10,165,702円

(2) 鹿屋市社会福祉協議会生活福祉資金小口貸付事業

①貸付状況：6件(215,000円)

②償還状況

区分	件数	元金	利子	合計
今期償還金額	32件	230,850円	0円	230,850円
償還金残額	18件	882,350円	52,215円	934,565円
滞納額(再掲)	17件	842,350円	52,215円	894,565円

(3) 生活福祉資金小口貸付事業滞納借受世帯状況調査及び償還指導の実施

①催告書等の送付〔一般書留・配達証明にて送付した。(年1回)〕

平成 30 年 1 月 23 日

対象件数 13 件に対し 18 通

(長期滞納借受人, 連帯保証人 18 通…催告書, 償還中借受人 4 通…未償還残額のお知らせ)

②催告書等の送付による償還件数

3 件(5,000 円)の償還あり

③電話, 訪問による償還指導: 随時

返済件数及び返済額 7 件 64,650 円

1.1 一般社会福祉事業の推進

(1) 災害援護事業

火災による被災者に対して, 災害見舞金を支給した。〈 合計 280,000 円 〉

【社協】 災害見舞金 全焼 8 件×20,000 円=160,000 円

【共募】 災害見舞金 全焼 8 件×15,000 円=120,000 円

【日赤】 災害救援物資 全焼 8 件(毛布, タオルケット, ブルシート, 救急セット, 見舞品セット)

(2) 福祉機器貸出事業

在宅や地域において一時的に福祉機器を必要とする市民に対し, 車いすの貸出を行った。

貸出件数及び台数 180 件: 365 台

1.2 各種イベントの開催

(1) 鹿屋市ふれあい福祉まつりの開催

・鹿屋市保健福祉フェスタ, 鹿屋市ふれあいレクリエーション, ボランティアフェスティバルを統合して開催

(2) チャリティ活動

①熊本地震から 1 年街頭募金

1 回目	日 時	平成 29 年 4 月 14 日 (金) 14:00~17:00
	場 所	市内 9 店舗前入口付近
	協力者	社協職員, 民生委員・児童委員, 市役所職員等 計 138 人
	義援金額	379,239 円

1.3 共同募金配分金事業

鹿児島県共同募金会から一般募金及び歳末たすけあい募金の配分があり, 様々な福祉活動を行う団体等に配分した。

(1) 一般募金配分金【配分合計額】6,925,021 円

配 分 内 容	配分金
地域福祉活動事業 (公募助成事業, サロン助成, ドライブサロン)	1,736,140 円
地域福祉援助活動 (町内会, 民生委員児童委員活動)	1,857,500 円
高齢者福祉活動 (高齢者クラブ団体, 敬老祝品, 100 歳祝金等)	1,129,324 円
児童・母子福祉活動等 (児童生徒への事業, 保育会, 母子活動等)	1,051,625 円
障害者福祉活動 (障害者支援ボランティア団体等)	724,000 円
各種イベント (チャリティ GG・ゴルフ・映画等)	258,222 円
生活困窮者支援	16,410 円
広報啓発事業 (福祉情報配信)	64,800 円

事業事務経費	87,000円
--------	---------

(2) 歳末たすけあい募金配分金【配分合計額】 3,848,000円

配分内容	配分金
80歳以上ひとり暮らし高齢者歳末たすけあい見舞品	1,960,000円
地域歳末たすけあい事業（公募事業，児童施設歳末助成）	1,067,000円
高齢者福祉活動（ふれあいサロン活動，ネットワーク助成等）	232,000円
社会福祉イベント（福祉バザー等）	25,000円
生活困窮者支援	23,000円
広報啓発事業（広報紙の発行）	490,000円
事業事務経費	51,000円

(3) 各種イベントの開催

①第11回赤い羽根共同募金チャリティグラウンドゴルフ大会の開催

日時	平成29年10月26日（木）8:40～
場所	かのやグラウンドゴルフ場
参加者数	450人（102チーム）
募金額	102,035円

②第7回赤い羽根共同募金チャリティゴルフ大会の開催

日時	平成29年11月18日（土）8:30～
場所	J s カントリークラブ鹿屋コース
参加者数	93人（24チーム）
募金額	92,026円

① チャリティ映画「さとにきたらええやん。」の実施

日時	平成29年11月11日（土）①10:00～ ②14:00～
場所	リナシティ2階情報研修室
参加者数	72人
募金額	34,000円

1.4 福祉団体等の育成援助

各種福祉団体・福祉関連団体の育成援助に努めた。

1.5 共同募金運動への協力

鹿屋市共同募金委員会が実施する共同募金運動に協力した。

(1) 広報啓発活動

①赤い羽根，ポスター，パンフレット，チラシ等募金資材を使った広報

②社協だよりに掲載

【第38号（平成29年10月13日発行）】

【第39号（平成30年1月13日発行）】

③懸垂幕の設置（市役所庁舎の懸垂幕設置場所に設置）

④横断幕の設置（リナシティかのや2階 北田交差点側に設置）

⑤赤い羽根共同募金寄付型自動販売機（清涼飲料水）の設置 2台

【社協本所（福祉プラザ内）及び社協本所分室（市社会福祉会館内）】

(2) 募金活動

①一般募金

ア 運動期間（10月1日から12月31日まで）

イ 街頭募金の実施

- ・実施日 平成29年10月7日（土）
- ・場所 市内17か所のスーパー、量販店など
- ・募金ボランティア数 397名
- ・募金実績 411,241円

ウ 各種別及び本支所の募金総額 【11,368,086円】

・内訳

募金種別	募金額
戸別募金	7,561,485円
街頭募金	411,241円
法人募金	1,348,479円
学校募金	369,073円
職域募金	202,693円
イベント募金	447,041円
個人募金	473,463円
その他の募金	554,611円
合計	11,368,086円

②歳末たすけあい募金

ア 運動期間（12月1日から12月31日まで）

イ 街頭募金の実施

- ・実施日 平成29年12月1日（金）
- ・場所 市内17か所のスーパー、量販店など
- ・募金ボランティア数 394名
- ・募金実績 413,680円

ウ 各種別及び本支所の募金総額 【3,347,566円】

・内訳

募金種別	募金額
戸別募金	2,524,921円
街頭募金	413,680円
法人募金	5,000円
学校募金	0円
職域募金	246,369円
イベント募金	0円
個人募金	61,240円
その他の募金	96,356円
合計	3,347,566円

③各種別募金の内容

- 戸別募金【町内会の各世帯に募金協力依頼】
- 職域募金【市内の官公署等の職員に募金協力依頼】
- 街頭募金【市内の17店舗に協力依頼し、店舗の利用客等に募金協力依頼】
- 法人募金【市内の企業・病院等に募金協力依頼】
- 学校募金【市内の小中高校等に通学する児童・生徒等に募金協力依頼】
- 個人募金【一般の個人に募金協力依頼】
- イベント募金【各種イベントでの募金活動】
- その他の募金【企業や団体が催しなどで得た益金や公共施設等に設置した募金箱、共同募金自動販売機の益金等】

16 日本赤十字社社員増強運動への協力

日本赤十字社鹿児島県支部鹿屋市地区が実施する会員増強運動に協力した。

(1) 広報活動

①5月は日本赤十字社会員増強運動月間として広報啓発に努めた。

- ア 広報かのや(4月お知らせ版)を活用しての広報
- イ ポスター, パンフレット, チラシ等募金資材を使った広報
- ウ 懸垂幕の設置(市役所庁舎の懸垂幕設置場所に設置)
- エ 横断幕の設置(リナシティかのや2階 北田交差点側に設置)
- オ 5月3日開催のリナフェスタで日本赤十字社の活動を紹介

②協賛委員研修会の開催

- 日時 平成29年6月15日(木) 14:00~15:30
- 場所 リナシティかのや2階 情報研修室
- 参加者 協賛員等33人
- 内容 日本赤十字社の活動, 協賛委員活動

(2) 社資募集

①募集期間 H29年4月1日~H30年3月31日(特に5月は増強運動月間と定めている。)

②納入実績額 【10,335,037円】

・内訳

区分	社資額
個人・法人等	9,297,037円
ダイレクトメール	1,038,000円
合計	10,335,037円

【在宅福祉サービス課所管】

1 介護保険事業の取り組み及び実施

(1) 居宅介護支援事業（本所分室・輝北支所）

高齢者等が居宅において、適切な保健医療及び福祉サービスを多様な事業所から総合的かつ効率的に提供され、自立した質の高い日常生活が送れるように、介護相談及び介護計画の作成等の支援を行った。

- ① 介護支援専門員数 9人（嘱託8人，常勤パート1人）
- ② ケアプラン作成依頼実人数 309人（内：介護予防プラン作成依頼実人数 22人）
- ③ 年間ケアプラン作成件数 2,453件（内：介護予防ケアプラン作成件数 163件）
- ④ ケアプラン介護度別取扱い件数

区 分		年間実績	月平均	割合
要支援1		39件	3.3件	1.6%
要支援2		124件	10.3件	5.0%
小 計		163件	13.6件	6.6%
要介護1		470件	39.1件	19.2%
要介護2		727件	60.6件	29.6%
要介護3		487件	40.6件	19.9%
要介護4		380件	31.7件	15.5%
要介護5		226件	18.8件	9.2%
小 計		2,290件	190.8件	93.4%
合 計		2,453件	204.4件	100.0%
予 防 給 付	新 規	12件	1.0件	
	継 続	151件	12.6件	
	計	163件	13.6件	
住宅改修作成		32件	2.7件	

(2) 訪問介護事業（本所分室）

訪問介護員が利用者の居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護，調理，洗濯及び掃除等の家事，日常生活に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助及び支援を適切に行った。

- ① 訪問介護員従事者数 34人（嘱託6人，登録28人）
- ② 訪問介護利用者実人数 128人
- ③ 年間訪問介護回数 11,897回
- ④ サービス内容

区 分		年間実績	月平均
サービス内容	身体介護中心業務	1,916回	159.7回
	身体介護・生活援助業務	1,911回	159.2回
	生活援助中心業務	8,070回	672.5回
	合 計	11,897回	991.4回

⑤ 介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要支援1	139人	766回	11.6人	63.8回	14.1%	6.5%
要支援2	252人	1,562回	21.0人	130.2回	25.4%	13.1%
小 計	391人	2,328回	32.6人	194.0回	39.5%	19.6%
要介護1	186人	1,942回	15.5人	161.8回	18.8%	16.3%
要介護2	272人	4,405回	22.7人	367.0回	27.4%	37.0%
要介護3	89人	1,653回	7.4人	137.8回	9.0%	13.9%
要介護4	39人	741回	3.2人	61.8回	3.9%	6.2%
要介護5	14人	828回	1.2人	69.0回	1.4%	7.0%
小 計	600人	9,569回	50.0人	797.4回	60.5%	80.4%
合 計	991人	11,897回	82.6人	991.4回	100.0%	100.0%

(3) 訪問入浴介護事業（本所分室）

訪問入浴車でその居宅を訪問して浴槽を提供し、看護職員及び介護職員が要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行うことによって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等が図られるよう援助を行った。

- ① 訪問入浴介護従事者数 19人
- | |
|-------------------------|
| 看護職員（嘱託 2人，登録 8人） |
| 介護職員（嘱託 3人，登録 5人，派遣 1人） |
- ② 訪問入浴介護利用者実人数 82人
- ③ 年間訪問入浴介護回数 1,936回
- ④ 介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要介護1	3人	12回	0.3人	1.0回	0.7%	0.6%
要介護2	24人	124回	2.0人	10.3回	5.7%	6.4%
要介護3	37人	148回	3.0人	12.3回	8.9%	7.6%
要介護4	127人	528回	10.6人	44.0回	30.4%	27.3%
要介護5	227人	1,124回	18.9人	93.7回	54.3%	58.1%
合 計	418人	1,936回	34.8人	161.3回	100.0%	100.0%

2 障害者福祉サービス事業の取り組み及び実施

訪問介護員が利用者の居宅において日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言並びに外出時における同行援護及び移動支援、その他の生活全般にわたる支援を適切に行った。

(1) 障害者居宅介護事業

- ① 訪問介護従事者数 34人（嘱託 6人，登録 28人）
- ② 訪問介護利用者実人員 32人（身体 14人，知的 3人，精神 15人）
- ③ 年間訪問介護回数 4,821回

④ 障害種別利用者数及び訪問回数

区 分		合 計		平 均	
		利用者数	回 数	利用者数	回 数
身 体 障 害 者	身体介護中心業務	36 人	318 回	3.0 人	26.5 回
	家事援助中心業務	130 人	1,832 回	10.8 人	152.7 回
	計	166 人	2,150 回	13.8 人	179.2 回
知 的 障 害 者	身体介護中心業務	0 人	0 回	0 人	0 回
	家事援助中心業務	30 人	510 回	2.5 人	42.5 回
	計	30 人	510 回	2.5 人	42.5 回
精 神 障 害 者	身体介護中心業務	21 人	418 回	1.8 人	34.8 回
	家事援助中心業務	169 人	1,743 回	14.1 人	145.3 回
	計	190 人	2,161 回	15.9 人	180.1 回
合 計	身体介護中心業務	57 人	736 回	4.8 人	61.3 回
	家事援助中心業務	329 人	4,085 回	27.4 人	340.4 回
	合 計	386 人	4,821 回	32.2 人	401.7 回

(2) 同行援護事業

- ① 同行援護従事者数 10 人 (嘱託 3 人, 登録 7 人)
- ② 同行援護利用者実人員 3 人
- ③ 年間同行援護回数 235 回
- ④ 年間利用者及び同行援護回数

区 分	合 計		平 均	
	利用者数	回数	利用者数	回数
身体介護を伴う	0 人	0 回	0 人	0 回
身体介護を伴わない	28 人	235 回	2.3 人	19.6 回
合 計	28 人	235 回	2.3 人	19.6 回

(3) 障害者移動支援事業 (ガイドヘルプ)

- ① 移動支援従事者数 10 人 (嘱託 3 人, 登録 7 人)
- ② 移動支援利用者実人員 16 人 (身体介護「有」2 人, 「無」14 人)
- ③ 年間移動支援回数 327 回
- ④ 年間利用者数及び移動支援回数

区 分	合 計		平 均	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数
身体介護を伴う場合	7 人	10 回	0.6 人	0.8 回
身体介護を伴わない場合	106 人	317 回	8.8 人	26.4 回
合 計	113 人	327 回	9.4 人	27.2 回

(4) 身体障害者訪問入浴サービス事業

- ① 訪問入浴介護従事者数 19 人 [
 - 看護職員 (嘱託 2 人, 登録 8 人)
 - 介護職員 (嘱託 3 人, 登録 5 人, 派遣 1 人)]

- ② 訪問入浴介護利用者実人数 9人
- ③ 年間訪問入浴介護回数 719回
- ④ 年間利用者及び訪問回数

年間実績		月平均	
利用者数	回数	利用者数	回数
94人	719回	7.8人	59.9回

3 在宅福祉サービス事業の受託

(1) 高齢者等訪問給食サービス事業（吾平支所・輝北支所・串良支所）

在宅で65歳以上の虚弱な高齢者などに対して、食事（昼・夕食）を提供することにより、食生活の改善や健康の保持増進を行うことを目的に市より事業を受託して実施した。また併せて配食時の声かけなどの安否確認も行った。

① 給食状況（3支所合計）

区分	利用者数(人)			登録者数 (人)	稼働日数 (日)	配食数(食)			備考 (食/回)
	男性	女性	合計			昼食	夕食	合計	
実績	189	331	520	194	78	7,904	10,402	18,306	234.7
月平均	63.0	110.3	173.3	—	26.0	2,634.7	3,467.3	6,102.0	234.7

（吾平支所）

実績	82	133	215	76	78	3,351	3,950	7,301	93.6
月平均	27.4	44.3	71.7	—	26.0	1,117.0	1,316.7	2,433.7	93.6

（輝北支所）

実績	34	41	75	30	78	925	1,651	2,576	33.0
月平均	11.3	13.7	25.0	—	26.0	308.3	550.3	858.6	33.0

（串良支所）

実績	73	157	230	88	78	3,628	4,801	8,429	108.1
月平均	24.3	52.3	76.6	—	26.0	1,209.4	1,600.3	2,809.7	108.1

(2) 生きがい対応型デイサービス事業（輝北支所）

家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、通所によって、身体状況に応じた日常動作訓練、趣味活動等のきめ細かなサービスを提供した。

- ① 登録者数 86人
- ② 年間利用者数 3,431人（1日平均 18.1人）
- ③ 実施日数 190日
- ④ サービス内容 教養講座、高齢者スポーツ活動、創作活動、手芸・木工・絵画等の趣味活動、日常動作訓練等

(3) 肝属地区障がい者基幹相談支援センター事業（本所分室）

それぞれの障がい（身体・知的・精神）に応じた総合的な相談支援が行われるよう適切な管理を行った。

- ① 管理者を1名配置し、相談員の勤務等に関する管理（労務管理に属することを除く。）
- ② 身体障がい「みささぎ」、知的障がい「こだま」、精神障がい「あゆみ」の3相談支援事業所が実施する事業との連携

③ 相談室の提供及び相談環境の整備

④ 開設日及び開設時間

開設日	開設時間	休日
月～金	8:30～17:00	日曜日, 祝日
土	8:30～12:00	年末年始(12月29日～1月3日)

4 葬儀事業

広く一般市民を対象として、誰でも利用しやすい低価格で質の高いサービス提供による葬儀を実施した。

- ・収入(売り上げ) 12,364,234円
- ・葬儀件数 27件
- ・平均的な利用価格 約 458,000円

① 祭壇利用状況

種別	利用状況(火葬件数)	割合
鹿屋市全体	1,248件	100.0%
社協	27件	2.2%

(内訳) 旧鹿屋地区9件, 輝北地区17件, 串良地区1件

② 祭壇別利用状況

祭壇種別	利用金額(税込)	件数
Aタイプ	54,000円	11件
Bタイプ	43,200円	2件
Cタイプ	32,400円	0件
Dタイプ	21,600円	13件
祭壇利用なしでの葬儀		1件

③ 葬儀場所利用状況

自宅	9件
公民館	1件
寺	16件
その他(直葬 警察など)	1件